

## 平成31年度 全国学力・学習状況調査について

### ◆ 調査の概要

○実施日 平成31年4月18日(木)

○対象学年 小学校第6学年、中学校第3学年の全児童・生徒

○教科 国語、算数・数学、英語

○時間 【小学校】国語(45分) 算数(45分) 児童質問紙(20～40分程度)

【中学校】国語(50分) 数学(50分) 英語(50分)

※英語は「聞くこと」「読むこと」「書くこと」(45分)

「話すこと」(5分)

生徒質問紙(20～45分程度)

○内容 ・教科に関する調査は、国語、算数・数学、英語を出題

※「知識」と「活用」を一体的に問う

・生活習慣や学習環境等に関する質問紙調査を実施

○参加者数

小学校	188校	6,853人
中学校	78校	6,573人
合計	266校	13,426人

※小学校188校・・・対象児童なしの福井市長橋小、敦賀市立東浦小以外の公立小学校185校

盲学校、ろう学校、福井東特別支援の3校

※中学校78校・・・公立中学校74校

県立高志中学校、ろう学校、福井特別支援、福井東特別支援の4校

## 平成31年度 全国学力・学習状況調査 問題分析

### 【小学校国語】

#### (1) 特徴的問題

○必要な情報を得るために、話し手の意図を捉えながら、聞いたり、自分の考えをまとめたりすることができるかどうかをみる。 3

#### (2) 良好であること

○目的に応じて、本や文章全体を概観して効果的に読むこと 2二

○話し手の意図を捉えながら聞き、話の展開に沿って質問をすること 3一

#### (3) 課題であること

○目的や意図に応じて、複数の情報を取り上げて、理由を明確にして自分の考えを書くこと 1三

○文と文との意味のつながりを考えながら、接続語を使って内容を分けて書くこと 1四 (2)

### 【中学校国語】

#### (1) 特徴的問題

○文章の構成や展開、表現の仕方について、根拠を明確にして自分の考えをもつことができるかどうかをみる。 1一

○文章の展開に即して情報を整理し、内容を捉えることができるかどうかをみる。 1二

○文章に表れているものの見方や考え方について、自分の考えをもつことができるかどうかをみる。 1三

○封筒の書き方を理解して書くことができるかどうかをみる。 1四

#### (2) 良好であること

○文章を読み返し、語句や文の使い方、段落相互の関係などに注意して、読みやすくわかりやすい文章にすること 3一

○話し合いの話題や方向をとらえて的確に話したり、相手の発言を注意して聞いたりして、自分の考えをまとめること 2一

○伝えたい事実や事柄について、自分の考えや気持ちを根拠を明確にして書くこと 3二

#### (3) 課題であること

○字形を整え、文字の大きさ、配列などについて理解して、楷書で書くこと 1四

○文章に表れているものの見方や考え方にとらえ、自分のものの見方や考え方を広げること 1三

## 【小学校算数】

### (1) 特徴的問題

- 日常生活の問題の解決のために、場面から伴って変わる二つの数量を見だし、数学的に表現・処理して、判断することができるかどうかをみる。 4

### (2) 良好であること

- 台形について理解すること 1 (1)
- 棒グラフから資料の特徴や傾向を読み取ること 2 (1) (2)

### (3) 課題であること

- 計算の順序についてのきまりを理解して計算すること 2 (4)
- 数や式を多面的に考察し、数学的な表現を使って説明すること 1 (3)、3 (4)

## 【中学校数学】

### (1) 特徴的問題

- 資料に基づいて不確定な事象を考察する場面において、次のことができるかどうかをみる。 8
- ・表を活用して、数学的に処理すること
  - ・資料の傾向を読み取り、批判的に考察し判断したことの根拠を、数学的な表現を用いて説明すること
  - ・数学的な結果に基づいて判断すること

### (2) 良好であること

- 平行移動の意味を理解し、移動距離を求めること 3
- 目的に応じて式を変形し、事柄が成り立つ理由を説明すること 9 (2)

### (3) 改善の傾向がみられたこと

- 反比例の表から式を求めること 4

### (4) 課題であること

- 資料の傾向を的確に捉え、判断の理由を数学的な表現を用いて説明すること 8 (2)
- グラフ上のy座標の差の意味を事象に即して解釈すること 6 (1)
- 式やグラフを用いて、問題解決の方法を数学的に説明すること 6 (2)

## 【中学校英語】

### (1) 特徴的問題

- 学校を表す2つのピクトグラム（案内用図記号）の案を比較して、どちらがよいか理由とともに意見を書くという設問で、与えられたテーマについて考えを整理し、文と文のつながりなどに注意してまとまりのある文章を書くことができるかどうかをみる。 10

### (2) 良好であること

- 短い英文を聞いて、情報を正確に聞き取ること 1 (1) (2)
- 日常的な話題について、簡単な語句や文で書かれたものの内容を、正確に読み取ること 5 (1)
- 文の中で適切に接続詞を用いること 9 (1) ①
- ※「話すこと」より
- 与えられたテーマについて考えを整理し、まとまりのある内容を話すこと 3

### (3) 課題であること

- 聞いて把握した内容について、適切に応じること 4
- まとまりのある文章を読んで、説明文の大切な部分を理解すること 7
- 書かれた内容に対して、自分の考えを示すことができるよう、話の内容は書き手の意見などを捉えること 8
- 一般動詞の一人称複数過去時制の肯定文を正確に書くこと 9 (2) ②
- ※「話すこと」について
- 聞いて把握した内容について、やり取りすること 2